パソコンのセキュリティについて
-インターネットをご利用になるにあたって-

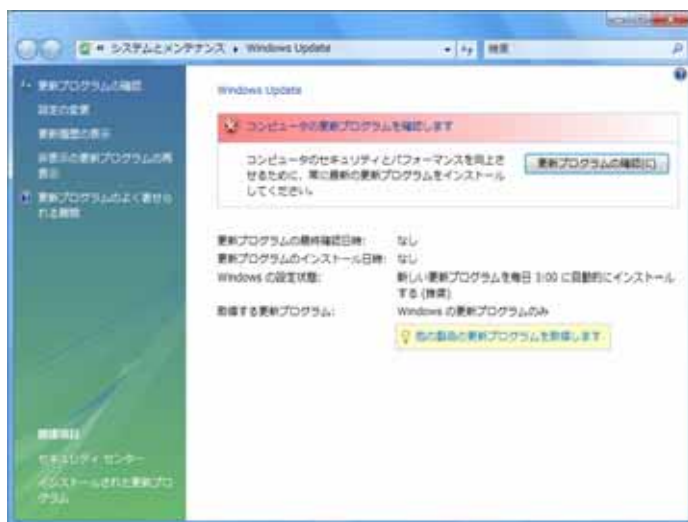
パソコンに誤動作やデータの破壊、個人情報の漏洩などを引き起こすコンピュータウイルスや不正アクセスによる被害報告が多くなっています。セキュリティ対策を怠ると、知らないうちに、被害にあうだけでなく、被害を広げてしまうことがあります。

ここでは、コンピュータウイルスの感染や不正アクセスなどを防ぐために、定期的に行うセキュリティ対策を紹介します。詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」をご覧ください。

■Windowsを最新の状態にする

Windows アップデート機能を利用すると、インターネット経由で Windows を最新の状態にすることができます。詳しくは「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「Windowsを更新する」をご覧ください。

Windows アップデートは「Windows Update」画面(右画面)で行います。

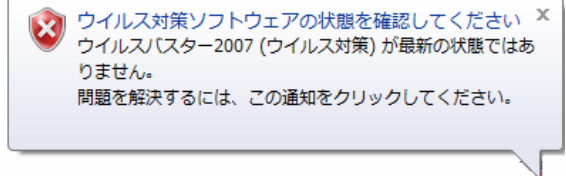
なお、ご購入時の状態では自動更新機能が有効になっているので、画面右下の通知領域に表示されるを利用してWindows を最新の状態にすることができます。

●Microsoft Updateを利用する

Microsoft Updateを利用すると、インターネット経由でWindowsとOfficeなどの主要なマイクロソフト製品を、最新の状態にすることができます。Microsoft Updateを利用するには、「Windows Update」画面で「他の製品の更新プログラムを取得します」をクリックしてください。

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「Windows を更新する」-「Microsoft Updateとは」をご覧ください。

853-810913-004-A

■ウイルス対策ソフトを最新の状態にする

　画面右下に右のようなポップアップが表示されることがあります。これは、このパソコンに入っているウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」が最新の状態ではない可能性があることを Windows セキュリティ センターが知らせたもので、装置の故障ではありません。

　Windows セキュリティ センターについて詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「安全に使うためのポイント」-「ご購入時のセキュリティの状態」をご覧ください。

●「ウイルスバスター」を最新の状態にする

　このパソコンにはウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」がインストールされており、ユーザー登録をして、はじめてアップデート機能を利用した日から 90 日間は無料でセキュリティサービスのアップデートが受けられます。ウイルス対策ソフトとしてウイルスバスターをお使いになる場合は、インターネットに接続してウイルスパターンファイルなどを最新の状態にしてください。また、最新の状態にした上で、こまめにウイルスチェックを行ってください。

　※ アップデートは無料ですが、インターネットに接続して行うため、インターネット接続料金や電話料金などはお客様のご負担となります。

　90 日間の無料使用期間を過ぎると、すべての機能が利用できなくなります。90 日間の無料使用期間終了後も継続してご利用いただく場合は、製品版を購入してアップグレードしてください。

●「ウイルスバスター」のユーザー登録をする

　インターネットに接続して、しばらくすると「オンラインユーザー登録」(右画面) が表示され、ここからユーザー登録ができます。

　詳しくは「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」-「ウイルス対策ソフトを使い始める」をご覧ください。

●「ウイルスバスター」をアップデートする

　ご購入時の状態では、ユーザー登録後自動的にアップデートを行うよう設定されています。しばらくインターネットに接続されなかったときや、お客様の設定によりアップデートの更新が行われなかった場合でも、セキュリティの警告が表示されますので、画面右下の通知領域にあるを利用すると、随時アップデートをすることができます。

　詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「ウイルス感染の防止」-「ウイルス対策ソフトを更新する」をご覧ください。

■ファイアウォールを利用する

不正アクセスからパソコンを守る機能にファイアウォールという機能があります。ご購入時の状態では Windows ファイアウォールの設定が有効になっており、不正アクセスを感知したときは、「Windows セキュリティの重要な警告」メッセージを表示して知らせてくれます。また、お使いのソフトがインターネットへ接続しようとした時にもこのメッセージが表示されることがあります。メッセージを読んで、「ブロックする」「ブロックを解除する」のいずれかをクリックしてください。

また、「ウイルスバスター」にもパーソナルファイアウォール機能があり、不正アクセスを防止することができます。

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「不正アクセスの防止」をご覧ください。

■ウイルス対策ソフトのご使用について

本機には、ご購入時にウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」がインストールされています。その他のウイルス対策ソフトをご使用になる場合は、**必ず「ウイルスバスター」の削除を行ってから、新しいウイルス対策ソフトをインストールしてください。**

複数のウイルス対策ソフトを同時に使用した場合、次のような症状になることがあります。

- **パソコンの起動や動作が遅くなる。**
- **Windows セキュリティ センターの内容が正しく表示されない。**
- **ウイルス対策ソフトが無効状態となり、機能しない。**

詳しくは、「サポートナビゲーター」-「安心安全に使う」-「安全に使うためのポイント」-「ほかのセキュリティソフトを使う場合」をご覧ください。

ウイルスバスターの削除方法については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「ウイルスバスター」をご覧ください。

●ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合

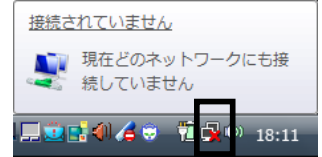
ウイルス対策ソフトを重複してインストールした場合は、一旦すべてのウイルス対策ソフトを削除した後、ご使用になりたいソフトをインストールしてください。

各ウイルス対策ソフトの削除方法については、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフトの追加と削除」をご覧ください。

お客様が店頭やインターネットで入手したウイルス対策ソフトの削除方法については、ソフトに添付のマニュアルやメーカーのホームページなどでご確認ください。

ダイアルアップ接続について

ダイアルアップ（電話線）接続でインターネットやメールソフトを終了すると、接続切断に関する画面がすぐに消えてしまうことがあります。

インターネットやメールソフトを利用した後は、画面右下の通知領域に表示されている（接続アイコン）で接続状態を確認し、接続が切断されているかどうか確認してください。

：接続されています。

：接続が切断されています。

※ 接続アイコンが表示されていない場合は、通知領域中の（「アクティブでないインジケータを隠す」アイコン）をクリックしてください。表示されていないアイコンが表示されます。
それでも接続アイコンが表示されない場合は、「スタート」-「コントロール パネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックして、接続が切断されているかどうか確認してください。

接続中（）**の**場合は、次の方法で切断できます。

1. **通知領域にある（接続アイコン）をクリックします。**
2. **「接続または切断...」をクリックします。**
3. **接続状態を表す画面が表示されるので、「切断」をクリックします。**

   インターネットへの接続が切れ、通知領域のアイコンがになります。